

令和6年度 新潟地方最低賃金審議会 実地視察結果報告

- 1 実施日 令和6年7月19日(金)
- 2 出席者 別添「令和6年度【審議会】実地視察・出席者名簿」
参照
- 3 視察事業場について
 - (1) 業種 食料品製造業
 - (2) 所在地 新潟市
 - (3) 労働者 約400人
- 4 賃金について
 - (1) 最低額の賃金額

正規社員	月給 170,000 円
(初任給：高卒 170,000 円、大卒 202,000 円)	
非正規社員	時給 931 円
 - (2) 直近の賃金改定の時期

正規社員	令和6年7月
非正規社員	令和5年9月
 - (3) 賞与・退職金
賞与あり。
退職金は非正規社員なし。
 - (4) 賃金改定に当たっての主な考慮事由
世間相場(学卒初任給)、業績、物価、労働力の確保・定着、
労使関係の安定、最低賃金の上昇額
 - (5) 賃金の低い労働者が従事している仕事の内容
(時給 931 円) 清掃作業
(時給 950 円) 製造工程の包装作業等

5 経営状況について

ロシアがウクライナに侵攻した時期から、製品材料及びエネルギーコスト上昇の影響も受けている。

製品の値上げについては2022年と2023年実施。

取引先からの値上げ要請もあるが、要請理由に妥当性があるものについては応じている。

6 人材確保の状況について

パートが不足しており、求人は継続的に実施。不足分は派遣労働者で確保。また、不足の対応として、自動化を推進している。

賃上げについては投資と考え、最低賃金の上昇への対応も同じく考えている。賃上げを含めた労働環境について、安心して働ける職場づくりを図り、人材の定着を努めている。

7 審議会への要望

最低賃金の上昇については1500円を目標としていることは承知しているので、予想して予算を確保しているが、予想を上回る増額があると対応に苦慮する。予算策定に考慮できるよう最低賃金の引上額を早く決めて欲しい。

令和6年度【審議会】実地視察・出席者名簿

【新潟地方最低賃金審議会委員】

	氏名	役職等	備考
公益	はせがわ ゆきこ		
	長谷川 雪子	新潟大学経済科学部 准教授	会長
	ささき とうこ		
	佐々木 桐子	新潟国際情報大学経営情報学部経営学科 准教授	会長代理
	きなみ なおゆき		
	木南 直之	新潟大学法学部 准教授	
	にぎし なおこ		
	二岸 直子	弁護士	
労働者	えんどう だいすけ		
	遠藤 大介	日本労働組合総連合会新潟県連合会 副事務局長	
	かたやま あきら		
使用者	片山 晃	U A ゼンセン新潟県支部 主任	
	やぎ たけし		
	八木 威	新潟県中小企業団体中央会 専務理事	
	やまだ ようこ		
	山田 陽子	株式会社日栄ビル管理 常務取締役	
たなか いくみ			
田中 郁美	原信ナルスオペレーションサービスサービス株式会社 人事教育部 労務企画室長		
(事務局)			
	氏名	役職等	備考
新潟労働局	足立 和也	労働基準部長	
	金丸 浩也	労働基準部 賃金室長	
	広瀬 祐一	労働基準部 賃金室 室長補佐	
	佐藤 満	労働基準部 賃金室 地方賃金指導官	